

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成 19 年 12 月 6 日 (2007.12.6)

【公開番号】特開 2005-129061 (P2005-129061A)

【公開日】平成 17 年 5 月 19 日 (2005.5.19)

【年通号数】公開・登録公報 2005-019

【出願番号】特願 2004-308914 (P2004-308914)

【国際特許分類】

G 0 6 F 12/00 (2006.01)

G 0 6 F 13/00 (2006.01)

G 0 6 F 15/00 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 12/00 5 4 5 Z

G 0 6 F 12/00 5 1 5 M

G 0 6 F 12/00 5 3 3 J

G 0 6 F 12/00 5 4 5 A

G 0 6 F 13/00 5 2 0 D

G 0 6 F 13/00 5 4 0 C

G 0 6 F 15/00 3 9 0

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 10 月 22 日 (2007.10.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 のユーザおよび少なくとも 1 人の他のユーザを含むグループのメンバー間で、サーバレスのコンピュータネットワークを介したファイル共有を可能にする方法であって、

前記第 1 ユーザおよび少なくとも 1 人の他のユーザを含む前記共有空間第 1 グループに関連する、第 1 のファイルオブジェクトを含む共有空間インジケータを、第 1 のユーザグラフィック表示を介して前記第 1 ユーザに表示するステップと、

前記ファイルオブジェクトに対するファイルシステム操作の実行を求める要求を、前記第 1 ユーザから受信するステップと、

こうしたファイルシステム操作が実行された後に、前記第 1 ユーザによって前記共有ファイルが修正されたことを示すためのコミュニケーションを受けとる許可を有する、前記少なくとも 1 人の他のユーザによって使用されるコンピューティング装置に、前記ネットワークを介して直接のコミュニケーションを送信するステップであって、該ステップにおいて、前記共有ファイルの修正についてのグラフィカル提示が、前記少なくとも 1 人の他のユーザにより使用されるコンピューティング装置上で表示されるステップと

を含むことを特徴とする方法。

【請求項 2】

前記ネットワークは、ピアツーピアネットワークであることを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記ファイルシステム操作要求の受信にตอบสนองして、前記第 1 ユーザに、前記ファイルシステム操作のグラフィック表現を提供するステップをさらに含むことを特徴とする請求項

1 に記載の方法。

【請求項 4】

ピアツーピアネットワークで通信するコンピューティング装置群を含むコンピュータネットワーク内で、共有ファイルを更新するための方法であって、

第 1 のコンピューティング装置上で、更新された共有ファイルを生成するために、第 1 共有空間表示領域内に表示されたファイルアイコンに関連する共有ファイルに対して、ファイルシステム操作を実行するステップと、

前記第 1 コンピューティング装置上で、前記更新された共有ファイルに関連するメタデータを作成するステップと、

前記第 1 コンピューティング装置によって、許可を有する第 2 のコンピューティング装置に対して、他のグループメンバーへの前記更新された共有ファイルに関連する前記メタデータを直接、伝達するステップと、

第 2 のコンピューティング装置によって、前記更新された共有ファイルに関連する前記メタデータを取得するステップと、

前記第 2 コンピューティング装置によって、前記更新された共有ファイルを前記第 2 コンピューティング装置上で複製すべきかどうかを判断するステップと、

前記更新された共有ファイルを更新すべきであると判断される場合は、前記第 2 コンピューティング装置によって、前記更新された共有ファイルをダウンロードするステップと

、
前記第 2 コンピューティング装置の前記共有空間表示領域内に、前記共有ファイルが更新されたことを示す第 2 のファイルアイコンを表示するステップと

を含むことを特徴とする方法。

【請求項 5】

前記第 2 コンピューティング装置上に、前記更新された共有ファイルを複製すべきでない場合は、前記第 2 コンピューティング装置によって、前記共有空間表示領域内に、前記共有ファイルが更新されていないことを示す第 3 のファイルアイコンを表示するステップをさらに含むことを特徴とする請求項 4 に記載の方法。

【請求項 6】

前記第 3 ファイルアイコンは、前記共有ファイルに対する更新が存在することの表示を提供することを特徴とする請求項 5 に記載の方法。

【請求項 7】

前記第 1 共有空間表示領域は、フォルダオブジェクトであることを特徴とする請求項 6 に記載の方法。

【請求項 8】

グループの第 1 のオンラインメンバ、および前記グループの少なくとも 1 人の他のオンラインメンバを含む、サーバレスのコンピュータネットワーク内のコンピューティング装置上で、ディスプレイによって示される共有空間に、共有ファイルを追加するための方法であって、

第 1 のユーザのディスプレイを介して、前記第 1 ユーザに対してグループフォルダオブジェクトを表示するステップと、

ファイルを前記グループフォルダオブジェクトに移動するために、第 1 の選択可能な視覚インジケータを選択することによって、ファイルシステム操作をアクティブ化するステップと、

前記移動されたファイルに関するメタデータを作成するステップと、

前記グループの前記少なくとも 1 人の他のオンラインメンバであって、前記移動されたファイルが前記第 1 のオンラインメンバにより修正されたことを示すメタデータを受け取る許可を有するオンラインメンバに、前記メタデータを直接、送信するステップと

を含むことを特徴とする方法。

【請求項 9】

前記ネットワークは、ピアツーピアネットワークであることを特徴とする請求項 8 に記

載の方法。